

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

着任のご挨拶

4月より、水島協同病院から当院へ異動となりました、三宅聡美と申します。

水島協同病院では総合診療という、特定臓器や病気の治療をする事に加え、患者さんの心情やご家族の環境などにも目を向けて診療する診療科に所属しております。当院では2022年に勤務させて頂いており、覚えておられる方もいらっしゃるかもしれませんね。

玉島を中心とした皆様の健康に少しでも貢献したいと思っております。

よろしくお願いいたします。

(内科医 みやけ さとみ 三宅 聡美)



資格を取得した心不全チームのメンバー

日本循環器学会認定資格である「心不全療養指導士」。この資格は、超高齢社会を迎えて心不全患者が急増している現状

を踏まえ、心不全の発症・重症化予防のための療養指導に従事する医療専門職に必要な基本的知識および技能など資質の向上を図ることを目的に創設されたものです。当院でも心不全発症の可能性のある患者さんや実際に発症されている患者さんがおられ、より専門的に支援できるよう「心不全療養指導士」の資格取得者を増やす段取りをしてきました。今年度の試験に5名が挑み、全員合格できました。



ました。今後も患者さん、地域のみならずまに貢献できよう頑張っていきたいと思えます。
(心不全チーム はちやま なおひろ 八谷 直博)

「心不全療養指導士」取得者6名となりました!

医療の質の向上を目指して 医療安全相互評価を実施

3/11 (火) 水島協同病院から医療安全委員会のメンバー 3名が評価のため当院へ来られました。

これは医療安全委員会の取り組みの一環で、その目的は医療機関同士で医療安全の管理体制を評価しあい、自院の強みと弱みの把握をすること、それにより課題を明確にし改善策を検討することで、医療の質の向上を目指すことにあります。



今回は、病棟を巡回していただきました。床から30cm以内はホコリが付着しやすいので、備品によっては高い場所での保管が望ましいことや、薬剤管理の仕方や掲示物の整理など、様々な助言をいただきました。病棟には多くの医療機器や薬品関係の備品が保管されており、常に整理整頓と厳重な管理が必要です。第3者の目線で評価してもらうことで、改善策の検討が必要な課題も明らかになりました。今後も病院全体で整理・整頓・清潔・清掃・習慣を心掛け、安全な医療の提供を目指して行きたいと思えます。

(医療安全委員会 やなせ かな 柳瀬 佳奈)

— 富田グループ交換研修報告① — 多機能性をもった 看護・介護サービスの提供

当院では人材育成・顔の見える連携を目的に、病院と介護施設間での交換研修を昨年から行っています。今年も地域の介護事業所にご協力いただき、当院から4名の看護師が参加をしましたので、シリーズで感想をご紹介します。

共生型看護小規模多機能ホーム「桃の鈴花」へ交換研修に行ってきました。建物は真新しく隣には保育園もあり、育児をしながら働ける環境がありました。スマホを使ってその場で記録ができるシステムも導入され、最新の施設での看護介護の現場が見られました。この研修で共生型という言葉を知りましたが、障害者と高齢者を区別せず同じ事業所で看護・介護支援を受けやすくするためのサービスということで、障害のある小児も一緒にショートステイを利用されていました。障害者家族のレスパイトの受け皿は今まであまりなかったので、需要があるだろうと感じました。

多機能性をもって1つのところで生活が完結できるのは利用者目線でみると良いと感じる一方で、サービスを受けるためにはある程度費用が必要になってくることもわかったので、患者さんの経済状況に合わせた提案が必要になると感じました。



今回の研修の報告を行う筆者

(2病棟看護師 倉地 保夫)



「ジェントルマン賞」「将棋賞」「てきぱき賞」など個性豊かな賞を贈らせていただきました。皆さん、うれしそうにいただいていたので、「次年度も頑張りますよー！」

現在、通所リハビリの

3月21〜22日で2024年度利用者の皆さんで協力して作ってこられたモザイクアートなどの大きな作品から個人作品までたくさん作品を展示し、ご家族の方、ケアマネージャー、外来患者さんなどに見ていただく機

会を設けました。来所された方より103歳・100歳の方の作品にとっても驚かれて、「元気をいただきました」と話されていました。

廊下にはネコのモザイク画を貼っています。とても和ませてくれるネコですよ。皆さんひと目ご覧あれ。

(通所リハビリ 鳥羽 ゆかり)

2024年度締めくくり「文化祭」を開催

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません／カルテを開示しています

加集万里子の お料理教室 シリーズ197



梅干しの甘煮



手作りの梅干しの在庫が増えたので塩抜きして、はちみつや砂糖を加え甘煮にしました。酸味のかどが取れているので、箸休めやお茶うけになります。お粥にも合います。

材料 (作りやすい量 10〜15粒)

- ♥梅干し…………… 10〜15粒
- ♥砂糖…………… 大さじ3
- ♥はちみつ…………… 大さじ2



作り方

- ①水をたっぷり入れたボールに梅干しを入れ、水を替えながら1晩つけておく。
- ②水をきり、小鍋に並べ水をひたひたに入れたら、砂糖、はちみつを加え、沸騰したら弱火にして15分〜20分煮含める。そのまま冷まし、清潔なビンに入れ冷蔵庫で保存する。2ヶ月くらいはもちます。

一緒に漬けているしそはキッチンペーパーに広げ乾かし、電子レンジでカラカラにする。手でもんで粉末にすると自家製ゆかりができます。



看護師になる夢を応援！ 高校生医療体験



看護師を目指している高校生を対象に、半日の看護師体験を実施しました。

まず、病院の紹介や病棟での1日の流れなどを説明し、その後グループに分かれてもらい血圧測定、注射シリンジでの薬液の吸い上げ、点滴の滴下調整などを行いました。

私は、注射シリンジでの吸い上げを担当させていただきました。みなさん真剣に取り組んでおり、分からないことは質問するなど、とてもいい経験ができたと思います。

余った時間にはAEDの使い方を説明したり、心臓マッサージを体験してもらったりと、みなさん意欲的に取り組んでくれ、「患者の命に関わることなので、責任を持って取り組まないと行けない職業だと体験を通し改めて感じた」「看護師になりたいという気持ちがより一層の強まった」などの感想をいただきました。

看護師はとても大変な仕事ではありますが、大変な中にも「やりがい」を感じられる仕事だということ、今回の体験で学生のみなさんに知っていただくことが出来、嬉しく思います。(1病棟看護師 石氷 鈴)



Follow Us!

玉島協同病院
公式Instagram

@tamashima_kyoudou

